



2021年度 事業計画

2021年3月

株式会社NHK出版

I はじめに

2021年度は、NHK出版が設立されて、ちょうど90年の節目の年です。また、新たな3か年経営計画のスタートする年であり、本社屋の建て替え事業の一環として、オフィスの仮移転も予定されています。この仮移転を一つの契機ととらえ、「コンテンツのデジタル展開」と「デジタルツールの活用による働き方改革」という2つのデジタル化を進めます。そして、豊かで魅力的なコンテンツを効率的に生み出し、様々な媒体を通じて最適な形で提供することで、読者・視聴者の期待に応えます。

II 経営目標

1. 視聴者・読者の信頼に応える良質な出版物を発行するとともに、編集工程のデジタル化を中心に、体制の整備を進めます。
2. デジタル事業の開発・展開を2021年度の最重要項目として位置づけ、NHKグループと連携を図りながら全社一丸となって進めます。
3. 音楽著作権の着実な取得と管理楽曲のさらなる展開に努め、収入の確保を目指します。
4. デジタルツールを活用するなど、新たな戦略的マーケティングと宣伝・プロモーションによって、売上の確保に努めます。
5. コロナ禍も踏まえ、多様で効率的な働き方を推進するとともに、強靭で信頼性の高い組織・職場づくりに取り組みます。
6. 本社屋の建て替え事業に協力し、オフィスの仮移転を円滑に進めます。

経営の目標とする売上高、営業利益、当期純利益は以下の通りです。

(単位：百万円 単位未満切捨)

	2021年度目標	2020年度見込
売上高	13,476	13,228
営業利益	101	86
当期純利益	241	234

III 重点方針

1. 出版物

○ NHKテキストをはじめ書籍・雑誌ともに編集工程のデジタル化を進め、ペーパーレス化など効率と利便性を向上させ、コンテンツデータの共有と有効活用を目指します。

NHKテキスト

○ 52タイトル・487点を発行します。視聴者・読者のライフスタイルの変化を的確にとらえて、新講座を中心に、内容やデザインを刷新し、ニーズに応える誌面作りを心がけます。

- ・全面改定する「基礎英語」シリーズや、創刊の「ラジオビジネス英語」、幅広い年代層に好評の「ラジオ英会話」など、語学テキストの充実に全力を注ぎます。
- ・「きょうの料理」「きょうの料理ビギナーズ」などの家庭テキストの誌面改善に努めます。特に「すてきにハンドメイド」は、付録の型紙を「袋入り」に変えて、より使いやすく改良します。
- ・「趣味どきっ!」「まる得マガジン」「100分de名著」などの趣味・教養テキストは、時代のニーズに合わせた放送テーマを、分かりやすく伝えます。

書籍・雑誌

○ 需要が高まっている児童書に力を注ぐとともに、実用書、語学書をはじめ各ジャンルのラインナップをさらに充実させ、新機軸の商品開発にも積極的にチャレンジします。

- ・NHKコンテンツを活用した学習書や、学校図書館向け書籍の品揃えを増やすなど、成長が見込まれる児童書の充実を図ります。
- ・語学テキストで人気を集めた講師によるビジネス英語の学習誌を年4回刊行するなど、語学書、実用書をさらに充実させます。
- ・教養書、美術書、エッセイなど多彩な分野で、新機軸の商品や大型商品を開発します。

2. デジタル事業

○ デジタル化の急速な進行に対応し、デジタル事業の開発・展開を最重要項目と位置づけ、教育や語学などの新たなコンテンツ開発を進めます。

○ 教育のデジタル化を推進する政府のGIGAスクール構想に対応し、NHK・NEDと緊密に連携し、「NHK for School」を核とした学校クラウド向け教材を開発します。

○ 次世代型のテキストへ向け、新たな語学学習体験を提供するアプリ「ポケット語学」は、内容の充実と積極的なPRを行い、会員の増加を目指します。

○ テキスト電子版、電子書籍、語学音声教材、辞書アプリの販売を促進します。

○ 会員数が10万人を超えた園芸業界最大規模の情報サイト「みんなの趣味の園芸」は、動画コンテンツの充実やウェビナーの開催で利用者増を目指します

○ LINEニュースを使ったWEBマガジンを創刊し、広告収入増を図ります。

3. ライツマネジメント事業（音楽著作権・著作権管理）

- 楽曲の著作権の着実な取得とさらなる展開によって、収入の確保を目指します。
- 東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせて、関連楽曲の展開を図ります。
 - 「みんなのうた」60周年にあたり、テキストと連動して、楽曲の普及に努めます。
 - オンラインを活用した海外への書籍の版権販売に力を入れます。また、画家・田中一村の著作権管理を継続し、関連商品の展開を進めます。

4. マーケティングと宣伝・プロモーション

デジタルツールを活用するなど、新たな戦略的なマーケティングと宣伝・プロモーションによって、売上の確保に努めます。

商品販売

- 新学習指導要領に準拠して全面改定する「基礎英語」シリーズを、全国の中学校へ直接周知・PRし、放送とテキストの普及を図ります。
- NHKの語学番組がテーマの連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」の放送に連動して、秋の販売キャンペーンを展開し、語学学習に対する関心を広げます。
- リアル書店やネット書店に加え、自社通販サイトの更なる充実など様々なルートで、テキストの定期購読の利用を促進します。
- 書店や取引先との企画説明会や各種商談は、非接触型のオンライン営業も積極的に活用します。

宣伝・プロモーション

- 新聞・雑誌・交通広告などの「紙媒体」と、WEB・SNSなどの「デジタル媒体」を効果的に併用することで、より伝わりやすく、効率的な宣伝活動を目指します。
- 重点新刊商品は、宣伝、メディア露出、WEB記事、SNSでの発信など、多面的・効果的な増売施策を展開し、売り伸ばしに努めます。

広告・クロスメディア事業

- 紙媒体単独型での広告事業から、紙媒体とWEB・イベント・デジタルメディアが連動する形への転換を進めます。

5. 事業運営

NHKグループの一員としてコンプライアンスの徹底と、経営の透明性の確保に努めるとともに、多様で効率的な働き方を推進し、強靭で信頼性の高い組織・職場づくりに取り組みます。

- コンプライアンスを徹底して、透明性の高い事業運営を継続するとともに、適正な経理処理と与信管理を推進します。
- 在宅勤務やリモートでの業務をはじめ、ワーク・ライフ・バランスと働く人たちの安全・健康に留意した、多様な働き方を可能にする職場環境を整備します。
- デジタル時代に対応した組織改正を行うとともに、人材の育成に努めます。

6. 本社屋建て替え

本社屋の建て替え事業に協力し、オフィスの仮移転を円滑に進めます。

- 本社が入居する第一共同ビルの建て替え事業に協力し、基本構想を固めます。
- 建て替えにともなう、今年秋予定のオフィス主要部の仮移転にあたっては、周到な準備により、確実な事業継続を最優先にしながら、テレワークなど多様な働き方に資する環境を実現します。
- 2026年竣工予定の新社屋のあり方について、検討を進めます。

